大仙市立西仙北中学校

羽ばたこう 立志の丘から

平成３０年度　学校通信　平成３１年１月３１日　No.３１

タイ王国からの留学生

前号で紹介したとおり、１月23日から３月20日までの予定で、６名のタイ王国の中学生及び高校生が県南で学校生活を送ります。大曲南ロータリークラブの交換留学生です。

６名はタイバンコクから約600ｋｍ北に位置するウドンタニ県からの留学生で、ギフト先生が引率教員です。そのうち、ミンディさんとリンリーさんの女子生徒が、本校の１年Ａ組に所属して授業に参加します。他の４名は、角館高校に２名、羽後高校に２名が在籍します。引率教員のギフト先生は、本校で研修されます。

１月23日には、早速、生徒会主催で歓迎会を行い、ロータリークラブの佐々木さんから留学生の紹介がありました。ウドンタニ県は、世界遺産に登録されていて、世界最古のペットの犬の骨が発見されており、日本の京都のようなところだそうです。早速そのキャラクターぬいぐるみをお土産にいただきました。階段のタイ王国コーナーに展示しておりますので、来校の際はご覧ください。歓迎会では、留学生の自己紹介の後に、タイ王国の舞踊も披露されました。アップル先生との交流に引き続き、国際交流の実践が継続されます。本校生徒及び職員にとっても貴重な経験になることと思っております。

なお、保護者等の方で、３名についてホームスティをさせてくださる方がいらっしゃるならば、中学校までお知らせくだされば幸いです。

シェイクアウト訓練＋１　実施

１月23日、大仙市一斉「シェイクアウト訓練」が行われ、本校も参加しました。

これは地震を想定した訓練で、大仙市と災害協定を結んでいる神奈川県座間市の訓練に学び実施している訓練です。地震発生時に、まず、机などの下に隠れ（ドロップ）、頭を守り（カバー）、１分間ほど、じっとして身を守る（ホールド）という訓練です。学校評価でも指摘されたように、「普段からとっさの対応が心配される」ということも踏まえ、災害時の適切な行動を促す訓練にもなっています。

今回は、「シェイクアウト＋１（プラス　ワン）」ということで、冬季の停電を想定して、体育館に避難後、配備されている自家発電機を活用して暖をとる対応も加えた訓練にしました。「災害は忘れる前に来る」かも、日頃から備えたいと思います。

「部活動の在り方」説明会開催

日本全体で「部活動の在り方」が議論されておりますが、１月24日に、ＰＴＡ会長や各部保護者会長を対象に、本校の今後の部活動の在り方について、校長から説明しました。

この説明会は、スポーツ庁や秋田県教育委員会から示された「運動部活動運営・指導の手引き」等をもとに、部活動の休止日や休養日等を含めた、健全な部活動の運営等について、大仙市教育委員会や大曲仙北校長会、大曲仙北中学校体育連盟、大仙市ＰＴＡ連合会等での協議を踏まえた活動方針等についての説明でした。

保護者の皆様全員につきましても、２月のＰＴＡにおいて説明申し上げる予定です。部活動については、生徒本人の自主性を尊重し、個性の伸長、夢の実現等に向かい、今まで以上に学校と家庭が支援できる体制を構築していきたいと思いますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

「勇心学年」大綱講演会

１月25日、１年生「勇心学年」の大綱講演会を行いました。これは、本校ふるさと学習の核とな

っている「刈和野の大綱引き」の体験学習の一環で、毎年１年生を対象に行っております。

今年は、大綱保存会副会長　今野さん、二日町建元　戸島さん、五日町建元　高橋さん、西仙北中央公民館　森さんの４名にお出でいただき、綱の由来やしきたり、綱の結び方、建元の仕事、伝統文化等について講演していただきました。小さい頃から知っている大綱引きですが、改めて学ぶと深いものがあることに気付いた生徒たちでした。

２月１日の綱よい、２月10日の本番、そして、「ＨＵＢスペース」を拠点とした大綱案内人の活動や観光客等へのおもてなしのボランティア等、様々な体験学習を重ねる本校生徒たちです。ふるさとを愛し、ふるさとを誇りに想う生徒の成長を楽しみにしています。

合い言葉は「夢は、建元です！」

公立高校前期選抜

１月29日は、秋田県公立高校の前期選抜試験日でした。私立高校に合格した生徒たちに続き、本校からもそれぞれの志望校に挑戦しています。試験は、国語、数学、英語の筆記試験と面接で行われました。この後、２月５日が結果の発表日です。

全県バド　成田君善戦･躍進！

１月26日・27日に、秋田県立体育館で、「平成30年度第63回全県総合バドミントン大会が行われました。この大会は秋田県バドミントン協会が主催する大会で、世界大会でも活躍する北都銀行バドミントン部の選手を始め、中高生から一般までの選手が参加する大会です。

本校からは中学校の強化選手に指定されている2年生成田君と田口さんが参加しました。個人戦シングルスにおいて、成田君は、大曲工業高校、由利工業高校、秋田大学の選手３名を破って４回戦に進む大躍進でした。また、田口さんも１回戦を突破しました。将来が楽しみな二人です。

なお、26日に能代市で行われた「全日本アンサンブルコンテスト第41回県大会」中学校の部サクソフォン四重奏に出場した２年戸島さん、田口さん、１年鈴木さん、堀江さんは、惜しくも銅賞でした。この後の飛躍を期待します。

１・２年生　県学習状況調査結果について

12月に行われた、１・２年生の国語・数学・英語・理科・社会の県学習状況調査結果は、次のようになっております。

１年生は、国語・社会・数学・英語は県の平均通過率を若干下回っておりますが、同レベルへの回復が期待できます。理科に関しては、落ち込みがみられます。

２年生は、社会・数学が県の平均通過率を上回っており、国語が若干下回っております。理科・英語は県平均より落ち込んでおります。２年生は、昨年の状況調査との比較すると大きな向上がみられ、特に、数学の改善が図られてきています。

質問紙においては、１年生が友達との約束をよく守り、地域のために貢献したい想いが向上しているものの、勉強がよくわかる、自分にはよいところがある、夢や目標があるが、４月当初より低くなっている傾向がみられました。

２年生は、勉強がよくわかる、話し合う活動や学習の振り返りがよくされているという回答が多くなっていますが、学校が楽しい、勉強が好きだ、の回答が４月よりも低くなってきています。各個票も本日配付します。

本校では、既に、冬休みの学習相談や各授業において、課題となった点を重点的に指導しておりますが、特に、理科と英語は、重点課題として、全校体制で指導を行い、今年度中に各学年の学習内容を身に付けられるよう努めてまいりたいと思っております。生徒会活動や地域貢献活動を推進しながら、各個人の学習指導も充実させ、生徒一人一人が「来たくなる学校」の創造を今まで以上に取り組みたいと思います。

また、本校教員の指導の在り方についても研修を深め､指導の改善に努めてまいりますので、保護者の方々には、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

校内授業研究会

本校では一人一研究ということで、校内授業研究会を行っております。今回は、井合先生が、１年Ｂ組の皆さんと英語の研究授業を行いました。「can、can't」を用いて、ＡＬＴのルーク先生に、「刈和野の大綱引き」を紹介する言語活動でした。たいへん意欲的な学習で、大綱引き当日に「大綱案内人」として観光客に案内できる内容にもなっていました。